

視察した各地の  
地域統括相談支援センターと  
類似組織に関する追加調査

## 視察した各地の地域統括相談支援センターと類似組織に関する追加調査報告

【目的】平成 26 年（2014 年）7 月から平成 27 年 10 月までに「がんと診断された時からの相談支援検討委員会」の委員、事務局員が訪問ヒアリング調査を実施した地域統括相談支援センターおよびその類似組織（計 15 施設）が担っている相談支援機能を把握し、それらを区分化した一覧表を作成することを目的とした。

【方法】訪問ヒアリング調査を実施した地域統括相談支援センターおよびその類似組織が担っている相談支援機能の項目を把握し、都道府県のがん診療連携拠点病院に設置されている相談支援センターの相談支援機能と比較評価もできるようにするため、厚生労働省の「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」内で示されている「相談支援センター」の体制と業務の項目や、訪問ヒアリング調査の結果などをもとに 23 の相談支援機能の項目を設定した。この 23 項目が視察した 15 施設であてはまるかどうかを○×でチェックしてもらい、独自の機能などもその他として自由記入してもらった質問票を作成し、平成 27 年 11 月に 15 施設を所管する宮城県、千葉県、富山県、石川県、福井県、山梨県、三重県、京都府、奈良県、山口県、高知県、佐賀県、沖縄県、島根県、長崎市のがん対策主管課に送付し、全府県市から回答を得た。

【結果】回答をもとに質問項目ごとの○×の表（表 A 視察した地域統括相談支援センターもしくは類似組織に関する追加調査）を作成。さらに質問票で使った相談支援機能の項目の表記を平易にし、相談支援機能の似た項目ごとに並べ直した「視察した各地の地域統括相談支援センターと類似組織の機能別一覧」（報告書 表 2）を作成した。

設定した相談支援機能の項目は①対面相談、②電話相談、③がん患者の療養上の相談、④就労に関する相談、⑤研修を受けた専従・専任相談員による対応、⑥一般市民・医療機関等からの相談に対応、⑦セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介、⑧がんの病態・治療法・予防・早期発見等に関する情報提供、⑨地域の医療機関に関する情報の収集・提供、⑩地域の医療福祉介護関係者や地域住民へのがんに関する啓発、⑪相談支援センターの広報・周知活動、⑫相談者からのフィードバック体制、⑬がん患者団体との連携協力体制、⑭がんサポートグループや患者サロンの開催等の支援、⑮都道府県がん対策協議会や都道府県がん診療連携拠点病院等との情報共有・協力体制、⑯県と相談支援センターとの連絡・調整、⑰県内のがん医療の連携協力体制事例情報の収集・提供、⑱県内の相談窓口などの情報冊子の作成、⑲県内の相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組、⑳出張相談、㉑ピアサポーター養成、㉒地域統括相談支援センター（類似組織）の広報・周知活動㉓その他——の 23 項目。この項目は「地域相談支援機能チェックシート」（報告書 表 3）でも使用した。

【考察】「視察した各地の地域統括相談支援センターと類似組織の機能別一覧」（報告書 表 2）からは、それぞれの施設が独自に実施している機能を把握できるようになっており、各施設が強化すべき機能を評価する目安になることも考えられる。

表A 視察した地域統括相談支援センターもしくは類似組織に関する追加調査

は地域統括相談支援センター

NO.	質問項目	1)宮城	2)千葉	3)富山	4)石川	5)福井	6)山梨	7)三重	8)京都	9)奈良	10)山口	11)高知	12)佐賀	13)沖縄	14)島根	15)長崎市
1	相談支援センター相談員研修・基礎研修を修了した専従・専任の相談支援者を配置	○	○	×	○ 1,2のみ終了	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×
2	がん患者・家族・住民・医療機関等からの相談に対応する体制	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
3	相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
4	相談支援について、都道府県協議会の場での協議への参加や都道府県拠点病院、地域拠点病院、特定領域拠点病院、地域がん診療病院の間で情報共有や役割分担を含む協力体制	○	×	○ 情報共有中心	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×
5	業務内容について、相談者からのフィードバックを得る体制	×	×	○ 事例検討等の実施	×	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○
6	がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
7	診療機能、入院・外来の待ち時間及び診療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び診療従事者に関する情報の収集、提供	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×	×	○
8	セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○ 拠点病院と連携をとり対応	○	×	×	×	×
9	実施している相談種類:がん患者の療養上の相談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
10	実施している相談種類:就労に関する相談	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○
11	地域の医療機関及び診療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○
12	医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支援	×	×	○	○	○ サロンを開催したいという相談に対応	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○
13	地域統括相談支援センター(類似組織)の広報・周知活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	相談支援センターの広報・周知活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
15	相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組	×	×	○ 先進地への視察など	○	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○
16	実施している相談方法:面談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
17	実施している相談方法:電話相談	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
18	実施している相談方法:出張相談	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○
19	ピアサポーター養成	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○
20	患者家族に役立つ地域の相談窓口などの情報冊子の作成	×	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	×
21	県と相談支援センターとの連絡・調整	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
22	地域の医療福祉介護関係者や地域住民へのがんに関する研修・教育	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
23	その他		①研修修了後のピアサポーター活動の場「ピア・サポーターズサロンちば」の運営 ②ピアサポーターのフォローアップ研修 ③がん専用サイト「ちばがんナビ」の運営協力	①ピアサポーター育成(フォローアップ)、活動支援(ピアサポーター中心に運営する交流サロンの拡大)を実施	①患者、薬剤師らと療養手帳を作成中					①普段は保健所保健師が相談に対応しているが、年3回、都道府県がん診療連携拠点病院(奈良県立医科大学付属病院)からがん専門看護師を派遣してもらいがん相談会を開催している。			①がんピアサロン開催 ②小児がん経験者への活動支援 ③がんピアサポーターフォローアップ研修会開催 ④がんピアサポート展開催	①ピアサポーター相談会の企画実施 ②社会保険労務士による就労相談会の実施	①介護・福祉に関する相談について地域包括支援センターのプランナーとしての機能 ②県内のカルテを共有する「あじさいネット」や在宅医療登録医を探索「長崎在宅Dr.ネット」との連携	
備考	府県担当者より					※ 県がん診療連携協議会におけるがん相談員ワーキング(年3、4回開催)にて検討し、研修会実施、冊子作成しています。(県担当者、看護協会相談員もワーキング委員として出席)									※ 島根県では、地域統括相談支援センターの類似組織である「患者・家族サポートセンター」が都道府県拠点病院である島根大学医学部附属病院の相談支援センターと併設されており、出張相談以外の項目については、相談支援センターとして対応している。	

地域統括相談支援センターもしくは類似組織に関する追加調査 質問項目

NO.	質問項目	○又は×
1	相談支援センター相談員研修・基礎研修を修了した専従・専任の相談支援者を配置	
2	がん患者・家族・住民・医療機関等からの相談に対応する体制	
3	相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制	
4	相談支援について、都道府県協議会の場合での協議への参加や都道府県拠点病院、地域拠点病院、特定領域拠点病院、地域がん診療病院の間で情報共有や役割分担を含む協力体制	
5	業務内容について、相談者からのフィードバックを得る体制	
6	がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供	
7	診療機能、入院・外来の待ち時間及び診療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び診療従事者に関する情報の収集、提供	
8	セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介	
9	実施している相談種類：がん患者の療養上の相談	
10	実施している相談種類：就労に関する相談	
11	地域の医療機関及び診療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供	
12	医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支援	
13	地域統括相談支援センター（類似組織）の広報・周知活動	
14	相談支援センターの広報・周知活動	
15	相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組	
16	実施している相談方法：面談	
17	実施している相談方法：電話相談	
18	実施している相談方法：出張相談	
19	ピアサポーター養成	
20	患者家族に役立つ地域の相談窓口などの情報冊子の作成	
21	県と相談支援センターとの連絡・調整	
22	地域の医療福祉介護関係者や地域住民へのがんに関する研修・教育	
23	その他 ① ② ③	